

地域水道ビジョン



静岡県大井川町
平成19年7月

1) 作成のプロセスについて

- 静岡県市町水道担当課長会議(平成18年2月)
「地域水道ビジョン作成のヒント」
 - 中期経営計画(平成18年3月)
 - 内部職員のための検討会設置
 - ビジョン作成に着手(平成18年5月)
 - ビジョン提出(平成18年11月)
- 作成期間6ヶ月、作成費用0円

2) 現状分析について (施設概要等)

- 創設年月 : 昭和43年6月
- 計画給水人口 : 24,300人
- 計画1日最大給水量 : 12,400m³
- 現在給水人口 : 23,250人
- 原水は深井戸及び受水(ダム)
- 浄水施設はありません
- 水道料金(10m³当り) : 1,155円/月
- 職員数4名(外2名は外部委託)有効率92.3%
- 有収率82.5%

2) 現状分析について (災害と環境対策)

- 静岡県内全域が東海地震の強化指定地域。
- 水道施設(事務管理棟、配水ポンプ場、電気計装設備、自家用発電設備及び監視室等)の耐震化完了。
- 平成24年度までに配水池の更新を行う。
- 平成26年度を目標(第4次拡張事業)に老朽管の更新にあわせて耐震管の導入を計る。
- ISO14001を認証(平成13年)取得し、CO2削減と地球温暖化防止を図っている。

2) 現状分析について (経営状態)

収益性事項

- 経常収益対経常費用比率116.9%(全国平均108.0%)
- 営業収益対営業費用比率126.4%(全国平均124.7%)

財務性事項

- 流動比率14683.2%(全国平均758.9%)
- 自己資本構成比率68.5%(全国平均56.3%)
- 固定比率129.5%(全国平均156.1%)
- 固定資産対長期資本比率67.5(全国平均89.3%)
(17年度決算統計から)

3) 将来像・目標・実現方策の設定 について

- ①安心……………安心しておいしく飲める水
- ②安定……………安定的に生活用水の確保
- ③持続……………将来に引き継ぐ高度な水道システム
の構築
- ④環境対策……………地球温暖化防止に取り組む
- ⑤国際貢献……………国、県、日水協と連携を図る

4) 地域水道ビジョンの発信方法及び浸透状況の把握について

- 1. 各戸配布の広報誌でお知らせ
- 2. 大井川町役場ホームページで公開
<http://www.town.oigawa.lg.jp/>
(各課の紹介→水道事務所→その他の記事)
- 3. 浸透状況
合併(平成20年11月)協議でPR
新市基本計画作成に必要

5) 単位水量当たり電力使用量 について

- ・ 電力の施策目標値 0.395kwh/m³
現状値 0.405kwh/m³
- ・ 節電対策
 - ◎配水ポンプモータのインバータ方式採用
 - ◎漏水量削減 → 老朽管の更新(耐震化)
 - ◎管路整備 → ポンプ揚程の低減化
→ 直結給水の拡大